

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年12月26日
【四半期会計期間】	第19期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	株式会社フォーバルテレコム
【英訳名】	FORVAL TELECOM, INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 谷井 剛
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目26番地
【電話番号】	03(3233)1301
【事務連絡者氏名】	取締役 山本 忠幸
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目26番地
【電話番号】	03(3233)1301
【事務連絡者氏名】	取締役 山本 忠幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年8月9日に提出した第19期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、優成監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績の状況の分析

###### (1) 業績の状況

###### (2) 財政状態の分析

#### 第4 経理の状況

##### 2. 監査証明について

##### 1 四半期連結財務諸表

###### (1) 四半期連結貸借対照表

###### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### 注記事項

###### (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

###### (セグメント情報等)

###### セグメント情報

###### (1株当たり情報)

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線で示しております。

#### 第一部【企業情報】

#### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第18期 第1四半期連結 累計期間	第19期 第1四半期連結 累計期間	第18期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 6月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	2,959,506	3,053,448	11,990,464
経常利益(千円)	57,759	109,222	422,666
四半期(当期)純利益(千円)	29,255	114,100	253,980
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	27,770	114,260	257,245
純資産額(千円)	1,735,120	1,828,457	1,847,742
総資産額(千円)	5,248,024	4,881,129	5,249,951
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	175.26	683.51	1,521.46
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	32.9	37.3	35.0

後略

(訂正後)

回次	第18期 第1四半期連結 累計期間	第19期 第1四半期連結 累計期間	第18期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 6月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	2,959,506	3,053,448	11,990,464
経常利益(千円)	61,693	113,156	438,402
四半期(当期)純利益(千円)	33,190	118,034	269,717
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	31,704	118,194	272,982
純資産額(千円)	1,644,633	1,753,707	1,769,058
総資産額(千円)	5,157,537	4,806,380	5,171,267
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	198.82	707.08	1,615.73
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	31.7	36.3	34.0

後略

## 第2【事業の状況】

### 3【財政状態、経営成績の状況の分析】

#### (訂正前)

##### (1) 業績の状況

前略

これらにより、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が30億53百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益が1億14百万円（前年同四半期比89.6%増）、経常利益が1億9百万円（前年同四半期比89.1%増）、四半期純利益が1億14百万円（前年同四半期比290.0%増）となりました。

中略

##### (2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は48億81百万円となり、前連結会計年度末比3億68百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少（69百万円）及び受取手形及び売掛金の減少（2億94百万円）によるものであります。

中略

少数株主持分の残高は9百万円となりました。また、純資産の残高は18億28百万円となり、前連結会計年度末比19百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

#### (訂正後)

##### (1) 業績の状況

前略

これらにより、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が30億53百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益が1億18百万円（前年同四半期比84.1%増）、経常利益が1億13百万円（前年同四半期比83.4%増）、四半期純利益が1億18百万円（前年同四半期比255.6%増）となりました。

中略

##### (2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は48億6百万円となり、前連結会計年度末比3億64百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少（69百万円）及び受取手形及び売掛金の減少（2億94百万円）によるものであります。

中略

少数株主持分の残高は9百万円となりました。また、純資産の残高は17億53百万円となり、前連結会計年度末比15百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

#### 第4【経理の状況】

##### 2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について優成監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について優成監査法人による四半期レビューを受けております。

また、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表については優成監査法人による四半期レビューを受け、改めて四半期レビュー報告書を受領しております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
中略		
固定資産		
中略		
無形固定資産		
のれん	170,595	161,630
その他	106,210	92,736
無形固定資産合計	276,805	254,367
中略		
固定資産合計	1,541,552	1,484,515
中略		
資産合計	5,249,951	4,881,129
中略		
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,253,927	1,234,481
株主資本合計	1,838,635	1,819,189
中略		
純資産合計	1,847,742	1,828,457
負債純資産合計	5,249,951	4,881,129

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
中略		
固定資産		
中略		
無形固定資産		
のれん	91,911	86,880
その他	106,210	92,736
無形固定資産合計	<u>198,121</u>	<u>179,617</u>
中略		
固定資産合計	<u>1,462,868</u>	<u>1,409,765</u>
中略		
資産合計	<u>5,171,267</u>	<u>4,806,380</u>
中略		
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,175,243	1,159,731
株主資本合計	<u>1,759,951</u>	<u>1,744,439</u>
中略		
純資産合計	<u>1,769,058</u>	<u>1,753,707</u>
負債純資産合計	<u>5,171,267</u>	<u>4,806,380</u>



( 2 ) 【 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

( 訂正前 )

( 単位：千円 )

	前第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日 )	当第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日 )
売上高	2,959,506	3,053,448
売上原価	2,399,339	2,425,466
売上総利益	560,166	627,982
販売費及び一般管理費	499,703	513,366
営業利益	60,463	114,615
中略		
経常利益	57,759	109,222
中略		
税金等調整前四半期純利益	57,699	101,718
中略		
少数株主損益調整前四半期純利益	29,397	114,260
中略		
四半期純利益	29,255	114,100

( 訂正後 )

( 単位：千円 )

	前第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日 )	当第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日 )
売上高	2,959,506	3,053,448
売上原価	2,399,339	2,425,466
売上総利益	560,166	627,982
販売費及び一般管理費	495,769	509,432
営業利益	64,397	118,549
中略		
経常利益	61,693	113,156
中略		
税金等調整前四半期純利益	61,634	105,652
中略		
少数株主損益調整前四半期純利益	33,331	118,194
中略		
四半期純利益	33,190	118,034

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,397	114,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,627	-
その他の包括利益合計	1,627	-
四半期包括利益	27,770	114,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,628	114,100
少数株主に係る四半期包括利益	141	160

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	33,331	118,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,627	-
その他の包括利益合計	1,627	-
四半期包括利益	31,704	118,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,563	118,034
少数株主に係る四半期包括利益	141	160

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
減価償却費	37,615千円	37,276千円
のれんの償却額	<u>9,631</u>	<u>8,964</u>

(訂正後)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
減価償却費	37,615千円	37,276千円
のれんの償却額	<u>5,696</u>	<u>5,030</u>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

中略

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	69,434
「その他」の区分の利益	1,680
セグメント間取引消去	1,674
のれんの償却額	<u>8,964</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>60,463</u>

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

中略

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	120,258
「その他」の区分の利益	3,101
セグメント間取引消去	219
のれんの償却額	<u>8,964</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>114,615</u>

後略

(訂正後)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

中略

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	69,434
「その他」の区分の利益	1,680
セグメント間取引消去	1,674
のれんの償却額	<u>5,030</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>64,397</u>

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

中略

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	120,258
「その他」の区分の利益	3,101
セグメント間取引消去	219
のれんの償却額	<u>5,030</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>118,549</u>

後略

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額(円)	175.26	683.51
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	29,255	114,100
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	29,255	114,100
普通株式の期中平均株式数(株)	166,932	166,932

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額(円)	198.82	707.08
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	33,190	118,034
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	33,190	118,034
普通株式の期中平均株式数(株)	166,932	166,932

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年12月25日

株式会社フォーバルテレコム

取締役会 御中

優成監査法人

指定社員 公認会計士 須永 真樹  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 小野 潤  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フォーバルテレコムの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フォーバルテレコム及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成25年8月8日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が四半期連結財務諸表に添付する形で別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。